資料 7

平成28年における農作物等の被害状況等について

1 平成28年の主な自然災害等による農作物等被害について

4月の熊本地震や8月以降相次いで襲来した台風の影響等により被害が発生している。

水稻では、8月の台風により、北海道及び東北地方を中心に冠水や土砂流入等の被害が発生した。

麦では、西日本を中心に播種期の断続的な降雨により発芽不良等の被害が発生した。また、北海道において、6月の出穂期の日照不足による生育不良や病害、収穫期の降雨による穂発芽の被害が発生した。

家畜では、熊本地震等により被害が発生したが、全体では、死産事故及び病傷事故の発生状況は例年並みとなっている。

果樹では、1月にびわの寒害、3月にうめのひょう害、4月にりんご、なし等に凍霜害による結実不良等の被害が発生している。

畑作物では、8月の台風の影響による風水害や断続的な降雨により土壌の湿潤状態が長期化し湿害が発生している。特に北海道においては、じゃがいも、たまねぎ、てん菜等に甚大な被害が報告されている。

園芸施設では、1月の雪害により園芸施設の倒壊等の被害が発生した。また、4月に発生した平成28年熊本地震や全国的な強風により、園芸施設本体や被覆材等の損害が生じ、8月の台風により風水害が発生した。なお、今後は、冬季の降雪状況等を注視していく必要がある。

2 過去10年の共済金支払額

(単位:億円)

年産(度)	農作物	果樹	畑作物	園芸施設	家畜	合計	(水稻作況)
17	103	33	28	38	637	840	101
18	296	51	67	37	640	1,090	96
19	95	39	42	27	634	836	99
20	58	31	32	21	631	772	102
21	277	43	99	34	605	1,058	98
22	300	48	176	32	601	1,148	98
23	233	32	156	30	570	1,022	101
24	126	33	82	37	557	834	102
25	144	41	108	92	540	924	102
26	93	30	69	21	529	741	101
27(速報)	81	46	52	33	555	767	100

資料:農林水産省経営局「農作物共済統計表など農業共済統計表」、農林水産省統計部「作物統計」

※農作物、果樹及び畑作物は年産、園芸施設及び家畜は年度。